



佐賀市立金立小学校 学校便り 第40号

きんりゅう

学校教育目標 「志高く 心豊かに 学ぶ 金立」



令和5年12月22日（終業式）発行 文責 校長 副島 和久

2学期の終業式を行いました！



学校 HP もご覧ください

12月22日(金)は、2学期の最終日ということで、終業式を行いました。終業式では、校長として、2学期の子どもたちのがんばりについて話しました。学校行事の一つ一つはもちろんですが、委員会活動や日頃の生活においても責任ある態度でしっかりと頑張っている人がたくさんいたのが嬉しかったです。そして、2学期の始めにお願いしたことについての振り返りをしてもらいました。お願いしたことは次の3つでした。



- 1 学校行事などを通して、学級の友達やたてわり班の絆(きずな)を深めよう
- 2 充実の2学期、学習に力を入れよう
- 3 自分たちの健康・安全・安心をしっかりと守ろう



それから、いつも通りに3つの「冬休みにがんばってほしいこと」をお願いしました。

冬休みにがんばってほしいこと



- 1 健康で安全・安心に過ごそう。
年末は自動車も急いでいます。交通事故には特に注意！ 火遊びなどの危ないことは絶対しない！ お金の使い方に気をつけよう。お年玉などで大金を手にするかも知れません。
- 2 家族や親類の方といろいろなお話をしよう。
普段、なかなかゆっくりお話しできない人も年末年始はぜひいろいろな話をしてください。将来の夢や 今、興味があることなど、普段はなかなか話せないことも話せるといいね。
- 3 2024年の目標を決めよう。
新しい年が始まります。2024年のスタートにあたって、この1年で頑張りたいことを決めよう。それから、学校ではよいよ3学期になります。3学期が始まると、6年生は卒業まで残り84日となります。新しい学校や次の学年に向けて、頑張りたいことも考えてみましょう。



冬休みは心と体をしっかり休めて、また、3学期から頑張ることができるようにしてほしいと思います。ご家庭でも、年末年始は家族団らんでお過ごしいただければと思います。

※遅くなりましたが、学校便り第36号で紹介していました「金立スタンダード」を配付しました。あわせて、「金立小 よい子のきまり」も見直しを図り、配付しています。冬休みにご一読いただき、3学期からの学校生活に生かしていただければと思います。お子さんが守れているかについてご家庭でもぜひご確認ください。



※冬期休業中の勤務時間外及び、12/29~1/3 は年末年始休業のため、学校は不在です。もし、命に関わる重大事案など発生した場合は佐賀市教育委員会の緊急電話(090-1519-4021)へご連絡ください。その際は、折り返しの確認などが必要な場合もありますので、「非通知」ではかけないようにしてください。

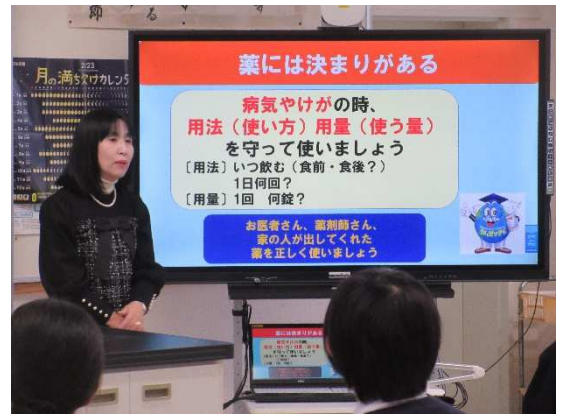
12.20 薬物乱用防止教室(6年生)

12月21日には、6年生を対象に、薬物乱用防止教室を実施しました。講師として、佐賀地区保護司会の保護司であられる上田 京子先生にお越しいただきました。

上田先生は、「保護司」というお仕事についてもお話していただきました。子どもたちにとってはあまり聞き慣れない職業だったかと思しますので、よかったですと思いました。

この学習前半の知識編では、6年生は上田先生のお話や動画視聴を通して、①薬物乱用とは？ ②薬物の種類は？ ③薬物乱用はなぜいけないのか？などを学び、後半の実践編では実際に誘われたときの断り方などを学びました。(誘い役は今年も三好先生でした。とても上手でした！)

上田先生の「本当に困っているときは困っていることを周りの人に伝え、相談してほしい」「周りに困っている人がいたら、相談に乗り、話を聴いてあげてほしい」と言うお話がとても心に残りました。



12.18 わたしやぼくがしあわせになるために (5年生)

12月18日には、5年生を対象とした、性教育・DV未然防止教育講座として、「わたしやぼくがしあわせになるために ～決めるのはわたしやぼく」というテーマでお話をいただきました。講師は、NPO 法人 DV 対策・予防センター九州の理事長であられる原 健一 先生です。誰かを好きになるということ、プライベートパーツのこと、コミュニケーションと距離の取り方、SNS との向き合い方など、これからの生活の中で子どもたちが絶対に知っておいた方がよいことをわかりやすくお話していただきました。子どもたちがこれから成長していく中で、まずは自立を図ることと、直面するであろういろいろな事にとのように対処していけばよいのかということ学びました。原先生も「相談すること」の大切さを話され、「相談する力は生きる力」と言われました。(佐賀県教育庁保健体育課からも事業視察に来られました。)



5、6年生の子どもたちにとっては、とても大切なことを学んだ時間となりました。ぜひ、冬休み期間に、5、6年生の保護者の皆様は、どのような話があり、子どもたちにはどのような学びがあったのかを聞いてあげてほしいと思います。よろしくお願いします。

またまた、うれしい話 (今年最後のうれしい話かも?)



12月20日の水曜日の朝、金立小学校の事務室に次のような電話がありました。

「千布の交差点、南の方面、信号なしの横断歩道。停止したバスに対し、横断歩道を渡ったあと、ぐるりと振り返り、運転手の方にきちんと身体を向きなおして頭を下げお礼をしている金立小学校の児童を見ました。水色のランドセルの女子児童でした。あまりにきちんとしたので、感動してお電話しました。車で通りすがりの者ですが、あまりに感動して・・・」という内容のお電話でした。

このように、大人の方が金立小学校の子どもたちのことを見ていただいていることが本当にありがたいと思います。また、このように、学校の外でも、金立小学校の子どもたちは素晴らしい姿を見せてくれています。(きっと、ご家庭でのお子様への指導やお子様との関わり方が素晴らしいのだと思います。)

冬休みになりますが、地域や家庭においても、すてきな金立っ子であってほしいと思います。

【お詫び ①】 学校便り第39号の「2学期2年間読書目標 達成しました!」の中で、1年生の名前に誤記がありました。「久保 英治さん」は誤りで、正しくは 田久保 英治さんです。お詫び申し上げます、訂正させていただきます。

【お詫び ②】 学校便り第39号の「第49回 JA 共済小・中学生 交通安全ポスターコンクール 入賞しました!」で紹介した2名については、学校便り第36号でも紹介していましたので、再掲となります。また、このコンクールでは4年生の永淵さんが金賞を受賞したことを申し添えておきます。